

猪目町に臨時ヘリポートが完成しました。

3月10日、猪目町に整備を進めてきた小型・中型ヘリコプターの臨時ヘリポートの完成報告会を開催しました。

このヘリポートは、能登半島地震や日御碕地区の県道崩落を踏まえ、半島地域の防災体制強化の一環として整備したものです。猪目町周辺には緊急時の臨時ヘリポートがなく、救助・救援物資の輸送や重症患者の搬送に課題がありました。今回の整備により、災害発生時や救急医療において、迅速な対応が可能となります。

飯塚市長は「この臨時ヘリポートは、地域住民の皆さまの安全・安心に大きな役割を果たすものと考えています。今後関係機関と連携し、地域の防災体制の確立に努めていきます。」と述べました。

臨時ヘリポートの運用により、地域の防災力向上と救急医療体制の強化に大きく寄与することが期待されます。



愛宕山公園で公開がはじまった アフリカクロトキの命名式を行いました！

3月10日、トキの放鳥・野生復帰に向けた取組と愛宕山公園の魅力化の一環として、公園内のケージを改修し、新たに公開をはじめたアフリカクロトキ2羽の命名式を行いました。

命名式では、平田保育所の園児たちによって名付けられた名前が披露されました。名前は「くも」と「つばさ」です。由来は、「羽がたくさんあってふわふわしているから」、「高く飛ばたいほしい」という思いからです。



飯塚市長は「トキを放鳥する意義を広く皆さまに理解していただけるきっかけとなってほしい」と述べました。

アフリカクロトキは、トキの近似種であり、トキの分散飼育に係る技術の向上のため平成18年から神門地区で飼育しています。

新しい仲間が加わり、よりにぎやかになった愛宕山公園にぜひ遊びに来てください！



「出雲市自然体験・交流プログラム」で出雲の魅力を経験・満喫！

3月26日から3日間、出雲市と首都圏のこどもが参加し、出雲の自然や歴史、文化、産業、伝統芸能等の体験を通して交流する「出雲市自然体験・交流プログラム」を実施しました。このプログラムは、全国で多くの子育て支援施設を運営している株式会社JPホールディングスと令和7年2月に締結した子育て支援に関する包括連携協定に基づき実施したものです。



出雲大社等の名所やそば打ち、農業体験などの多彩なプログラムを楽しみ、出雲での体験についての意見交換を行いました。参加したこども達からは、「県外の友達ができて嬉しい」「自分で打ったそばはおいしかった」「出雲にまた来たい」などたくさんの感想がでました。参加したこども達にとって、出雲の魅力を知り、出雲への興味関心を高めてもらうとてもよい機会となりました。今後も、協定に基づくさらに充実した取組を進めていきたいと思ひます。



前月比 前年同月比



人口：171,029人 (-333、-780)
男性：83,158人 (-154、-450)
女性：87,871人 (-179、-330)
世帯数：71,551世帯 (+213、+727)

[令和8年3月31日現在]

5月の市税・保険料の納期限

固定資産税・都市計画税(第1期)、
軽自動車税の納期限の納期限は

6月1日(月)です。

期限までに忘れずに納めましょう。
安心・安全・便利な口座振替をぜひご活用ください。

出雲市 公式SNS

最新情報を配信中！

シティプロモーション
Instagram



LINE



X(旧Twitter)



Facebook



YouTube



デジタル 回覧板

市からのその他の
広報物を掲載
しています。



広報いずも 令和8年5月号 No.326

編集・発行／出雲市 総合政策部 広報課
〒693-8530
島根県出雲市今市町70番地
TEL(0853)21-2211(代表)
FAX(0853)21-6509



毎月
20日発行